

第7回甲子トンネル技術検討委員会を開催しました。

一般国道289号甲子道路（西白河郡西郷村～南会津郡下郷町）に位置する甲子トンネルでは、路面隆起が確認されているため、このたび、原因究明と対策工法検討を目的とした「甲子トンネル技術検討委員会」の第7回委員会が開催されました。

委員会では、これまでのボーリング調査や各種試験結果が報告され、今後の課題の整理や対応方針等について助言をいただきました。

これまでの委員会

第1回委員会	平成24年 7月24日
第2回委員会	平成24年10月24日
第3回委員会	平成25年 1月29日
第4回委員会	平成25年 3月19日
第5回委員会	平成26年 1月24日
第6回委員会	平成26年 3月27日

開催月日：平成26年12月9日（火） 13：30～15：00

開催場所：ホテルサンルート白河 桜の間

委員名簿：

委員長	東北大学大学院	京谷 孝史	教授
委員	国土交通省国土技術政策総合研究所	真下 英人	道路構造物研究部長
委員	日本大学工学部	渡邊 英彦	教授
委員	国土交通省郡山国道事務所	原田 吉信	所長
委員	福島県土木部次長（道路担当）	大河原 聡	（代理出席：道路管理課青山主幹）

検討内容：○今年度調査計測経過

- 数値解析モデル
- 計測管理方法
- 今後の予定



委員会の状況



ボーリングのコア確認状況

委員会の状況



Future
From
Fukushima.

ふくしまから
はじめよう。